

日本小児歯科学会認定医制度 生涯研修記録簿

認定医氏名	
登録番号	第 号
登録年月日	年 月 日
登録期限	年 月 日 まで

資格認定のための研修の指針

日本小児歯科学会認定医制度では、生涯にわたって研修を継続することが義務づけられています。認定医の資格は5年毎に更新するよう定められております。

この研修記録簿は、資格更新申請時の資料となります。研修の都度、各自でご記入のうえ大切に保存しておいてください。

認定更新の申請は、認定失効期日の1年前から行うことができます。

(参 考 資 料)

認定の更新

認定医資格の有効期間は5年間である。したがって、引続き認定を希望する者は、5年毎に認定の更新をしなければならぬ。更新には次の3条件を満たす必要がある。

- 1) 付表1の単位基準にもとづき、認定期間5年間に50研修単位以上を取得すること。

付表1の中で説明を要するのは、「地域単位の研修集会5単位」と思われるが、これは地区歯科医師会主催の小児歯科関係研修会などのことである。

この表にない研修集会や研修実績及び他の学会における活動等については、研修集会認可申請書(第4号書式)、又は研修実績認可申請書(第5号書式)で専門医認定委員会へ申請すれば審査の上、相当する単位が与えられることになっている。(施行細則第11条第2,3項)

- 2) 日本小児歯科学会が主催する専門医・認定医合同セミナー または 専門医セミナーを5年間に2回以上受講すること。但し、専門医・認定医合同セミナーを必ず1回以上含むこと。
- 3) 日本小児歯科学会または関連学会において1回以上学会発表、あるいは論文発表するか、または日本小児歯科学会地方会で筆頭者のケースプレゼンテーションを1回以上行うこと。

病気とか、海外留学など止むを得ない理由で所定の研修が受けられないときは、その理由がなくなり研修が終わったとき申請すればよいことになっている。(施行細則第13条)

認定医期間中に65歳に達した方、又は65歳以後に認定された方は、更新時に更新免除申請書(第8号書式)を認定委員会へ提出することで更新が免除され、終生認定される。(施行細則第13条)

更新の手続

- A) 更新申請書(P.3)・研修集会(P.4)・業績発表(P.5)を記入する。
- B) 更新手数料1万円を郵便振替で送金する。

「日本小児歯科学会認定医係」(口座番号 00190-5-187107)

- C) 次の書類を専門医認定委員会へ提出する。
 - ① 生涯研修記録簿(本紙)
 - ② 上記Bの受領証のコピー
 - ③ 専門医・認定医合同セミナーへ参加した際の修了証書のコピー(修了証書発行を希望された方のみ)
 - ④ 更新の条件 1) で本会IDカードにて参加登録を行わない研修集会へ出席した場合、*参加した証明になるもの。
 - ⑤ 更新の条件 3) で**発表した証明になるもの。

※ 参加章や参加費を振り込んだ際の受領書のコピー等

※※ 学会誌・プログラムのコピー（本人の氏名が印刷されている箇所）

地方会でケースプレゼンテーションを行った場合は、各地方会で発行される証明書

(送付先住所)

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-4-3-9 駒込TSビル4F

公益社団法人日本小児歯科学会認定医 係

認定資格の喪失（規則第20条、21条）

次に記す何れかの項に該当するとき、資格を喪失する。

- (1) 本人が資格の辞退を申し出たとき。
- (2) 日本国歯科医師の免許を喪失したとき。
- (3) 学会会員の資格を失ったとき。
- (4) 第17条に規定する認定医の更新をしなかったとき。
- (5) 専門医認定委員会で認定医として不適当と認められたとき。

ただし、資格を喪失した者がその後喪失の理由を消滅すれば、再申請することができる。

付表1 資格更新の研修単位（施行細則第11条関係）

		単位	備考
会等）出席 会・研究会・講習 研修集会（学術集	日本小児歯科学会 (1) 全国学会 (2) 地方会 (3) その他	10	日数・時間にかかわらず、1回あたりとする。なお、専門医認定委員会が主催するセミナーは含まれない。 (3日間の学会でも1回として算定する)
	地域単位の研修集会	5	
	日本歯科医学会総会	5	
業績発表	学会（筆頭者のみ）	5	小児歯科学関連の学会で、研究会を含める。少人数の会議、同好会は含まない。
	論文（主または筆頭著者のみ）	5	小児歯科関連の学術的な内容のものに限る。
	著書（主または筆頭著者のみ）	5	解説的・啓蒙的なものは除く。

(注) 日本小児歯科学会の全国学会・地方会で発表すれば、出席の10単位と学会発表の5単位が加算され、15単位となる。

2. 業績発表

(1) 学会発表

演題名	学会名	開催地	発表年月日	共同研究者名	単位

(2) 論文・著書

論文・著者題名	発表雑誌又は書名	巻・号・頁	出版社	出版年月日	単著・分担・共著 (共同研究者)	単位

※抄録・論文の1ページ目のコピーを証明として添付してください。